

報道関係者各位

「静岡県の持続的なわさび産業振興」に関する連携協定の締結について

株式会社田丸屋本店（代表取締役：望月 啓行、以下田丸屋本店）、西日本電信電話株式会社 静岡支店（支店長：番匠 俊行、以下NTT西日本）、株式会社鈴生（代表取締役：鈴木貴博、以下鈴生）は、わさび産業の既知の課題及び中長期的な課題に対して迅速かつ適切な対応を図るため、2022年4月5日に協定を締結いたしました。

連携協定の内容

田丸屋本店、NTT西日本及び鈴生は、わさび産業の既知の課題及び中長期的な課題の対応、わさび市場の開拓及び地域社会の活性化に関して連携し、協力することにより、静岡県の持続的なわさび産業の発展を推進します。

具体的な取り組みは以下の通りです。

- ICTによる畑わさびの栽培環境のセンシング及びセンシングデータの分析に基づく栽培環境の最適化
- 栽培におけるノウハウの蓄積及び営農データに基づく栽培工程の効率化

上記取り組みのみならず、静岡県のわさび産業の振興に関わる取り組みを継続しつつ、さらには市場流通データの活用や需給コントロールによる流通の最適化といった取り組みの拡大も視野に入れながら、静岡県の地域活性化に向けた仕組みづくりを進めてまいります。



ICTによる畑わさび栽培環境のセンシング状況

各者の役割

締結当事者	役割
田丸屋本店	種苗の調達、ノウハウ提供による、わさびマーケットの拡大 ○栽培に必要な種子、苗、及びノウハウの提供 ○収穫された茎・葉の加工・商品化・販売
NTT西日本	農業スマート化による、わさび市場活性化に向けた仕組みづくり ○ICTによるセンシングデータの取得及び分析 ○経験と勘の可視化による栽培ノウハウの蓄積
鈴生	安定生産の実現と収穫量拡大による、わさび産業の発展 ○分析されたセンシングデータに基づいて、最適化された栽培環境の構築・提供 ○蓄積されたノウハウに基づいた栽培作業の検証